

地方創生の祭典!JAPAN CHALLENGER AWARD 2022 in 四條畷 開催報告書

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト



みなさまにおかれましてはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

去る2022年11月23日、大阪府四條畷市にて「地方創生の祭典!JAPAN CHALLENGER AWARD 2022 in 四條畷」を大盛況のうちに終えることができました。ご参画いただいた皆様、またご尽力いただいた皆様、多大なご支援を賜り誠にありがとうございました。

四條畷市の起業や新規事業に関わる方々が集結する祭典となり、四條畷市市民総合センター市民ホールにて、今回はコロナ禍感染防止を十分配慮して、入場制限を設け市民にも観覧できるようにしました。

大きな会場で、チャレンジャーを含めた発表者、参加者、裏方全員が素敵な表情であった ことが印象的でした。

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクトではJAPAN CHALLENGER 4名を1年間サポートし、軌道に乗るまで伴走していきます。

私たちのミッションである「地域起業家が人気業種となり、地方創生事業が各地域で成功 している」という未来の実現のため、全力で進めてまいります。

これからもどうぞ、みなさまのご支援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和4年11月吉日 公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事 中川直洋

開催概要

■場所:四條畷市市民総合センター 市民ホール

■日程:2022年11月23日(水・祝)

■主催: JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷実行委員会

(四條畷市、四條畷市商工会、枚方信用金庫)

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

■協賛:上村金網工業株式会社、枚方信用金庫

堀産業株式会社

レオスキャピタルワークス株式会社、面白法人カヤックヤマサ醤油株式会社、株式会社レイメイ藤井株式会社大和システム、株式会社クレオ、株式会社アイサイト弥蔵舎株式会社、株式会社WOW WORLD日本ITチャリティ駅伝、株式会社oriai株式会社ピーストラベルプロジェクト

■参加:四條畷高校、四條畷学園高校

■事務局:四條畷市、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

*オンライン配信なし (当日の様子は後日、市の公式YouTubeにてアップ)





(控室①) 女性 出演者 更衣室

(相談室) 審査員 控室

(展示ホール) スタッフ控室・昼食部屋

事前セミナー







ジャパンチャレンジャーセミナー

9月17日(土)、18日(日)四條畷市役所にて、 ジャパンチャレンジャーセミナーを開催しました。

講師に代表理事の中川直洋から 「地方起業の教科書」を使い講義を行いました。

また特製のワークシートを活用し アイデアをビジネスモデルに進化させる ワークショップも実施。

台風の影響で2日の予定を急きょ繰り上げし午前中に予選会を実施した。

【選考基準】

- ①地域課題の内在化
- ②地域(四條畷市)資本への貢献度
- ③ビジネスモデル
- ④パフォーマンス

【選考委員】

中川 英司 様 (四條畷市商工会事務局長) 新屋 道幸 様 (枚方信用金庫忍ケ丘支店 支店長) 中川 直洋 (公益財団法人ジャパンチャレンジャー プロジェクト代表理事)

個別指導

リモートにて、チャレンジャー1名につき計2~3回、 個別指導を通した事業プランのブラッシュアップを 行いました。(計10回)

当団体では、ビジネスモデルをブラッシュアップ するためのノウハウと、事務局の1対1での手厚い サポート体制を強みとしています。

その強みを活かしながら個別セミナーでは、チャレンジャーのビジネスアイデアを、共にビジネスモデルに落とし込み、さらにそのビジネスモデルをブラッシュアップしました。

上記の丁寧な個別セミナーにより、本番までにより 実現可能性の高いビジネスモデルにし、発表の質を 上げることで、審査員や観客からの納得感を醸成し ました。

■実施日:1回目 10月3日~10月10日

2回目 11月1日~11月4日

■実施時間:各1時間~1時間30分

チャレンジャー① 井口 翼(イノクチ・ツバサ)





「四條畷を観光地へ!

食を通し地域を盛り上げ!次世代に繋げる町創り!」

四條畷の商店街にご自身の飲食店をオープンさせ、これから日本でも流行るであろうキューバサンドを名物に「畷サンド」として売り出す。

さらに、商店街や市内の多店舗と連携し、月1回の食フェスを開催することで 市外から観光客が訪れる街にし、元気な街として次世代に繋ぐプランを発表。









チャレンジャー② 藤田和加子(フジタ・ワカコ)





「メイクセラピーで美しくなって 心も豊かに」

長年の看護師の経験を活かし、メイクセラピー×健康チェックという新しいプ ログラムを考案。「訪問メイクセラピー」としてまずは四條畷市内や近隣市の 方向けに実施するプランを発表。さらに、四條畷でメイクセラピーを実施後に、 難波にバスを走らせて、心身共に健康な状態でお買い物&ランチに出かけるバ スツアー事業も発表しました。

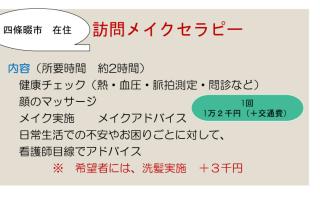


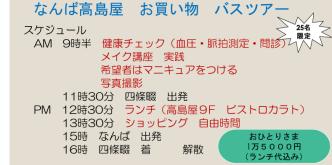




メイクセラピー講師での経験

- ・高齢者の方に、メイクを施すことで 大変喜ばれ、活き活きとした表情に なった。
- 普段あまり会話をされない高齢者の方が メイクをすることで、会話が多くなった。
- メイクをすることで、外出意欲が 高まった。
- 研究で、メイクセラピー後に活気が出た という結果が得られた。





チャレンジャー③ 高江洌将(タカエス・マサシ)





「自動車免許で乗れる! チョイ乗り3輪バイク!細い道でもスーイスイ!」

市外在住だからこそ感じる四條畷の道の狭さなど、市民にとっての当たり前を大きな課題として捉え、自身が代理店として販売を行っている三輪自動車のプランを発表。ご年配の方にただただ免許返納を促すのではなく、安全な乗り物という新しい選択肢を提示することで、四條畷モデルとして全国に向けて発信すべきだと語った。



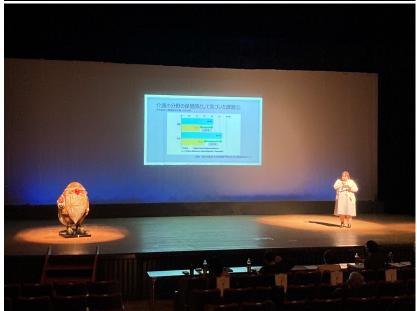






チャレンジャー4 志村いづみ(シムラ・イズミ)





「廃校を活用して、子供からお年寄りまで みんなまとめて畷を元気に!」

介護士として長年働らかれてきた経験と、自身の母校が廃校になり街が過疎化 しつつある現状を組み合わせ、廃校を多世代が集まる新しい街の拠点にするプ ランを発表。全国にある廃校活用アイデアを集約させ、子供からお年寄りまで 「健康」をキーワードにプログラムを展開するプロデュース案を語った。





東小、南中跡地を活用した地域活性化!!

母校がすべて廃校に・・・。

このままでは、子どもが減り、高齢者ばかりが 残される!!

私の生まれ育った南野が過疎の村になってし まうんちゃうやろか・・・。

この事業のオリジナリティ

廃校の活用方法のアイデアを集約し、子 どもからお年寄りまで全部まとめて健康に するための施設にまとめ上げ、管理・運営 すること

審查員

5名の審査員の皆さんに、チャレンジャーの事業プランに対してコメントをしていただきました。



四條畷市商工会 会長上村金網工業 代表取締役社長上村 一彦 審査員長



枚方信用金庫忍ケ丘支店 支店長 新屋 道幸 審査員



NPO法人JAE(ジャイー) 共同代表 塩見 優子 審査員



面白法人カヤック 代表取締役CEO 柳澤 大輔 審査員



凸版印刷株式会社 西日本事業本部 関西事業部 関西ビジネスイノベーションセンター 課長 吉村 祐子 審査員

オープニング



開会宣言 東市長

【ビデオレター】 谷口智則氏による サンタオブジェペインティング

高校生による発表





昼と夜の二部制

子供から大人まで誰でも楽しめるように













昭和42年度飯盛城跡 発掘調査を掘り起こそう!!

> 大阪府立四條畷高等学校生徒 古家百恵·佐藤凜·新羽坪里花·松下美桜



←刀の部品

: 武士の存在を示す



←天目茶碗

:<mark>位の高い人物</mark>の 存在を示す



- ・天目茶碗でお茶を飲める
- ・照明には<mark>灯明皿</mark>を使用
- ・<mark>四條畷商店街</mark>と協力して メニューを提供
- ・飯盛山頂の展望台を利用



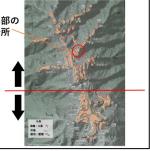


地歴考古学部の 遺物発掘場所へ

現在の見解によると

北側:**防御・軍事域**

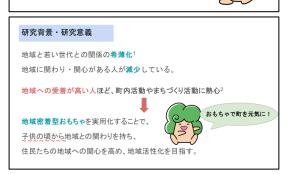
南側:**居住域**

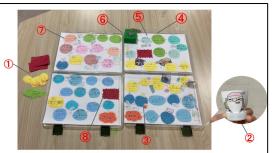


高校生による発表













四條畷の魅力が詰まった お弁当を作ろう!

大阪府立四條畷高等学校 玉置 新井 井上 辻野

取り組みの背景









特別企画

前回準グランプリ

久保 裕司



前回開催の準グランプリで、全国大会「いざ 鎌倉!JAPAN CHALLENGER AWARD2022」 でも発表した久保裕司さんに、Web3を活用 した「デジタル・タウンMAP構想」について 発表していただいた。





四條畷市における魅力発信の戦略について、東市長、柳澤審査員がパネルディスカッションを実施。ファシリテーターは司会の北野が担当。

トーワセッション

若き東市長のリーダーシップのもと、四條畷市の財政を立て直し、これから「投資」として、攻めの行政ができる体制になりました。また、各チャレンジャーが具体的に形になってきており、公民連携事業して、今後四條畷市の魅力発信を展開が楽しみに。

フィナーレ(表彰式)

今回グランプリはチャレンジャー②の藤田和加子さん。準グランプリはチャレンジャー①の井口翼さん。

今後、みなさんがどのような事業展開をしていくのか、楽しみです。 なおグランプリには10万円、準グランプリは2万円の事業支度金を授与されます。

他のジャパンチャレンジャーとも、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクトは引き続きサポートしていきます!



グランプリ 藤田和加子さん



準グランプリ 井口翼さん

スタッフ (組織図)

運営スタッフ一覧

大会委員長 東修平

運営 四條畷市役所産業振興課

総合プロデューサー・演出・音楽・映像:中川直洋

ディレクター:池嶋亮

アシスタントディレクター: 夛田登、今中玲奈

(以上、公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト)

音響: 久保(株式会社アクセル)、石丸(有限会社マックス)

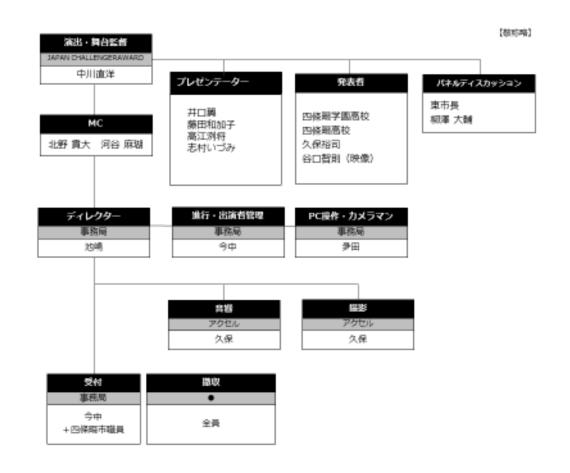
ゲスト

谷口智則(四條畷市PR大使) 久保 裕司(過去チャレンジャー/株式会社アクセル代表)

四條畷学園高等学校 四條畷高等学校

司会

北野 貴大(合同会社パチクリ代表) 河谷 麻瑚(フリーアナウンサー)





【チャレンジャー募集】 チラシ(A4サイズ)28000部 ポスター(A3サイズ)100部



【当日観覧者募集】 SNS等での発信に活用





アーカイブ動画(本編をダイジェスト版に編集)▶四條畷市公式YouTubeにて公開